

## 令和5年度河内採択地区教科用図書採択協議会議事録（議事要旨）

令和5年7月12日（水）午前8：50～・13日（木）午前9：30～  
宇都宮市教育センター コミュニティホール

### 【出席委員】

小堀茂雄会長，氷室清副会長，小野真一委員，亀山弘美委員，吉田由美委員，  
関美恵委員，松村啓子委員，上原秀一委員，福田治久委員，野澤大介委員  
（小学校）堀場幸伸委員，由井薫委員，佐藤秀彦委員，鷺嶋優一委員  
（中学校）角田好弘委員，大島聡委員，増淵忍委員，上岡尚子委員

### 【事務局】

事務局長（宇都宮市教育委員会事務局学校教育課長，宇都宮市教育委員会教育センター所長），事務局次長（宇都宮市教育委員会事務局学校教育課指導グループ係長，宇都宮市教育委員会教育センター相談グループ係長），書記（宇都宮市教育委員会事務局学校教育課指導主事，宇都宮市教育委員会教育センター指導主事，上三川町教育委員会事務局教育総務課指導主事） 計23名

### 【傍聴者】

11名

### （第1日）

#### 1 開会

#### 2 協議会委員紹介

#### 3 会長あいさつ

#### 4 事務連絡

事務局が，令和6年度使用教科用図書採択事務における日程について説明した。

#### 5 議事

##### （1）報告事項

- ① 河内採択地区教科用図書採択協議会規約について
- ② 令和5年度教科用図書採択事務について
- ③ 令和6年度使用教科用図書の採択の基本方針について
- ④ 調査研究における観点について
- ⑤ 特別支援学級用教科用図書等について

##### （2）選定協議及び採決

- ① 小学校 国語
- ② 小学校 書写
- ③ 小学校 算数
- ④ 小学校 理科
- ⑤ 小学校 生活
- ⑥ 小学校 音楽
- ⑦ 小学校 図画工作
- ⑧ 小学校 家庭
- ⑨ 小学校 保健

#### 6 事務連絡

事務局が教科書採択に係る今後の日程等について連絡した。

#### 7 閉会

(第2日)

1 開会

2 事務連絡

事務局が、令和6年度使用教科用図書採択事務における日程について説明した。

3 議事

(1) 選定協議及び採決

- ① 小学校 社会
- ② 小学校 地図
- ③ 小学校 英語
- ④ 小学校 道徳
- ⑤ 小学校 特別支援学級
- ⑥ 小学校 特別支援学級の採決
- ⑦ 中学校 特別支援学級
- ⑧ 中学校 特別支援学級の採決

4 事務連絡

事務局が教科書採択に係る今後の日程等について連絡した。

5 閉会

## 1 種目 国語

### 2 選定協議

#### (1) 調査報告

調査研究の対象となった教科用図書の調査結果について報告した。（「参考1」、「参考2」参照）

#### (2) 教科書閲覧

調査研究を行った教科用図書の見本本を採択協議会委員が閲覧し、報告内容の確認を行うとともに、相互の比較検討を行った。

### 3 採択協議会における主な協議内容（「⇒」は、説明員の回答）

- ・ 教育出版について、2学年に掲載されている観察記録が、実際に学校で扱われているものと形式が異なることや、3学年の最初の物語の文が長く、挿絵のないページがあることなど、一部に配慮が望まれることが理解できた。
- ・ 東京書籍では、SNSが題材に取り入れられていたが、他者の状況について、説明願う。  
⇒ SNSやインターネットについては、東京書籍や教育出版で取り上げており、光村図書出版ではウェブサイトの読み方を題材として取り上げている。
- ・ 情報をまとめたり、端末を使って答えたりする力など、将来を見据え、児童に必要となる力を育成するための対応について、説明願う。  
⇒ 「考えをまとめ、表現すること」について、東京書籍では、話し合うことを通して考えを共有、形成する教材が系統的に配置されており、光村図書出版では、「読むこと」「書くこと」の複合単元が設定され、読解したことを生かして自分の考えを表現する力を伸ばせるよう配慮されている。

### 4 採択協議会における選定結果（「参考1」、「参考2」参照）

#### (1) 選定した発行者（東京書籍）

#### (2) 主な理由

- ・ 本書は、「言葉の力」において身に付ける力を明確にするとともに、「見通す」「取り組む」「振り返る」という学習過程を示すことで、課題解決的な学習に主体的に取り組むことができるよう工夫されている。
- ・ また、著名人の読書体験エッセーや本の紹介が多数掲載されているなど、読書への興味・関心が高まるよう工夫されている。
- ・ さらに、身近な題材を取り上げたり、視覚に訴える資料を掲載したりするなど、児童の関心を高める工夫がされている。

## 1 種目 書 写

### 2 選定協議

#### (1) 調査報告

調査研究の対象となった教科用図書の調査結果について報告した。（「参考1」，「参考2」参照）

#### (2) 教科書閲覧

調査研究を行った教科用図書の見本本を採択協議会委員が閲覧し，報告内容の確認を行うとともに，相互の比較検討を行った。

### 3 採択協議会における主な協議内容（「⇒」は，説明員の回答）

- ・ 各者において，学習の振り返りは，どの程度，記載されているか，説明願う。  
⇒ 光村図書出版は，1～5学年における各学年のまとめ及び6学年における全学年のまとめが，特出した「書写ブック」として記載されている。東京書籍及び教育出版においては，主に学習課題の中で，各学年の学習を振り返るようになっている。
- ・ 他教科等との関連について，どの程度，授業に生かしているか，説明願う。  
⇒ 各教科等への活用をねらい，横書き，レイアウト，文字の並べ方などの学習の際に，該当する教科等での生かし方について指導している。
- ・ 各者において，硬筆または毛筆について，利き手に応じた説明はあるのか。また，実際には，どのように指導するか。  
⇒ 教育出版は，教科書及びデータ画像で，東京書籍及び光村図書出版は，教科書で示している。調査研究では，主に各学年の学習の始めにおいて，視覚的に分かりやすく指導できると評価した。

### 4 採択協議会における選定結果（「参考1」，「参考2」参照）

#### (1) 選定した発行者（光村図書出版）

#### (2) 主な理由

- ・ 本書は，明確なねらいと学習の進め方が示され，児童が進んで学習に臨めるよう工夫されている。
- ・ また，「書写ブック」のページでこれまで学んだことを生かせる場面について，確認したり振り返ったりすることができるよう工夫されている。
- ・ さらに，全学年において，「考えよう・確かめよう・生かそう」の三段階で学習の進め方を示し，適切な分量で学習内容をまとめている。

## 1 種目 社 会

### 2 選定協議

#### (1) 調査報告

調査研究の対象となった教科用図書の調査結果について報告した。（「参考1」、「参考2」参照）

#### (2) 教科書閲覧

調査研究を行った教科用図書の見本本を採択協議会委員が閲覧し、報告内容の確認を行うとともに、相互の比較検討を行った。

### 3 採択協議会における主な協議内容（「⇒」は、説明員の回答）

- ・ 教科書を活用しながら、主体的に課題に取り組む態度を育成していく必要があると思うが、学習問題を作り、予想を立てる部分の報告に関して、三者の違いについて、説明願う。  
⇒ 学習問題作りや予想を立てる部分については、三者とも配慮されている。
- ・ 東京書籍では、他教科との関連がどのように示されているか、説明願う。  
⇒ 教科書下部の各所に、「教科書関連マーク」が示され、児童が他教科との関連を意識できるよう配慮されている。
- ・ 興味・関心への考慮について、東京書籍では栃木県警察を、日本文教出版では那須疎水や宇都宮市のスーパースマートシティを取り上げており、本地区の児童にとって、身近な地域への興味・関心を高めることができると考えるが、教育出版の状況について、説明願う。  
⇒ 三者とも身近な地域への興味・関心を高めるための配慮が見られた。

### 4 採択協議会における選定結果（「参考1」、「参考2」参照）

#### (1) 選定した発行者（東京書籍）

#### (2) 主な理由

- ・ 本書は、「社会科の学習の進め方」や「社会的な見方・考え方」、「まなびのポイント」を示すことにより、児童が、社会的な見方・考え方を働かせながら調べたり、話し合ったり、考えたりする活動を通して、深い学びにつながるよう配慮されている。
- ・ また、3学年では栃木県警察が宇都宮市で活動する様子が掲載されており、児童が身近な地域の事例から興味・関心を高められるよう考慮されている。
- ・ さらに、全学年において、「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」という段階的な学習の進め方と「社会科の見方・考え方」が示され、問題解決的な学習を通して、学習内容を理解できるよう配慮されている。

## 1 種目 地 図

### 2 選定協議

#### (1) 調査報告

調査研究の対象となった教科用図書の調査結果について報告した。（「参考1」、「参考2」参照）

#### (2) 教科書閲覧

調査研究を行った教科用図書の見本本を採択協議会委員が閲覧し、報告内容の確認を行うとともに、相互の比較検討を行った。

### 3 採択協議会における主な協議内容（「⇒」は、説明員の回答）

- ・ 児童だけでなく、教員にも地図を効果的に活用する技能が必要であると考えるが、二者のメリット、デメリットについて説明願う。  
⇒ 二者とも丁寧に作られており、児童が理解するために必要な情報が掲載されている。
- ・ 地図帳を使い始める3学年への配慮として、帝国書院は、100万分の1の地図の他に、160万分の1の地図の掲載があり、発達の段階が考慮されているとの報告があったが、その良さについて説明願う。  
⇒ 広く見渡すことができる地図は、導入段階である3学年に対して、地図への興味・関心をもたせる上で有効である。
- ・ 補充的な学習、発展的な学習への配慮について、調査結果に差が見られるが、その違いについて説明願う。  
⇒ 東京書籍では、歴史的事象に関する情報や、日本の交通に関する資料が個別に示されていることが、その差となっている。

### 4 採択協議会における選定結果（「参考1」、「参考2」参照）

#### (1) 選定した発行者（帝国書院）

#### (2) 主な理由

- ・ 本書は、「地図マスターへの道」を設定しており、児童が主体的に地図帳を活用し、地図活用の技能を身に付けることができるよう工夫されている。
- ・ また、3学年からの使用を考慮して、100万分の1の地図とは別に、160万分の1の地図「広く見わたす地図」を掲載し、地図に対する興味・関心を高めるよう工夫がされている。
- ・ さらに、「世界のSDGs」のコーナーや特設ページが設けられており、総合的な学習の時間との関連が図られるよう、配慮されている。

## 1 種目 算 数

### 2 選定協議

#### (1) 調査報告

調査研究の対象となった教科用図書の調査結果について報告した。（「参考1」、「参考2」参照）

#### (2) 教科書閲覧

調査研究を行った教科用図書の見本本を採択協議会委員が閲覧し、報告内容の確認を行うとともに、相互の比較検討を行った。

### 3 採択協議会における主な協議内容（「⇒」は、説明員の回答）

- ・ 教育出版には、「単元の導入で単元名を隠す」とあるが、その対応は教育出版のみなのか、また、その効果をどのように考えているか、説明願う。  
⇒ 新興出版社啓林館が同様の工夫をしている。教育出版では、単元名を隠すことにより、児童自ら問いを見出し、問題を解決していくことができるよう工夫されている。
- ・ 教育出版の「つながるミカタ」では、数学的な見方・考え方が示されており、とても良いと思われるが、他者でも同様の対応があるか、説明願う。  
⇒ 数学的な見方・考え方については、巻頭や単元末にまとめて示すなど、児童が意識して取り組めるよう、各者とも工夫されている。
- ・ 小学校算数の学習では、4～6学年にかけて、学習につまづく児童が見られており、大切な時期であると考えているが、6学年の他に、4・5学年への配慮が感じられる部分があるか、説明願う。  
⇒ 新たな学習内容に入るときに、つまずきへの対応として、既習内容とつなげて考えられるよう各者とも工夫されている。

### 4 採択協議会における選定結果（「参考1」、「参考2」参照）

#### (1) 選定した発行者（教育出版）

#### (2) 主な理由

- ・ 本書は、巻頭の「算数をはじめよう」では、数学的活動による学び方、「つながるミカタ」において数学的な見方・考え方が示され、毎時間意識して学習できるよう工夫されている。
- ・ また、単元の導入では、単元名を隠し、写真やイラストを用いて関心を高め、日常生活の場面から考えさせるよう工夫されている。
- ・ さらに、「ステップアップ算数」「算数ワールド」が設定され、自分の学習の理解度や進み具合に合わせて、取り組めるよう工夫されている。

## 1 種目 理 科

### 2 選定協議

#### (1) 調査報告

調査研究の対象となった教科用図書の調査結果について報告した。（「参考1」、「参考2」参照）

#### (2) 教科書閲覧

調査研究を行った教科用図書の見本本を採択協議会委員が閲覧し、報告内容の確認を行うとともに、相互の比較検討を行った。

### 3 採択協議会における主な協議内容（「⇒」は、説明員の回答）

- ・ 本採択地区における児童は、考察する力に課題があるとされているが、考察の場面で、どのような記述が望ましいと考えているのか、説明願う。  
⇒ 各者とも、考察の場面における工夫が見られるが、考察を考えるヒントとなるような記述があることが望ましい。
- ・ 実験、観察における安全面を考慮した表示の工夫には、どのようなものがあるか、説明願う。  
⇒ 各者とも注意マークがあり、工夫されていた。特に、新興出版社啓林館は、「保護眼鏡」「かん気」などが黄色いマークで示されており、一目で分かる工夫がされていた。
- ・ 理科の見方・考え方について、新興出版社啓林館では、とても分かりやすい記述があったが、他者の状況について、説明願う。  
⇒ 新興出版社啓林館では、吹き出しの記述に緑色のラインが引かれており、教育出版では、ピンクのラインが引かれていた。

### 4 採択協議会における選定結果（「参考1」、「参考2」参照）

#### (1) 選定した発行者（ 新興出版社啓林館 ）

#### (2) 主な理由

- ・ 本書は、児童が自ら問題に気付くように配慮するとともに、予想をすることと実験などの計画を立てることを重視することにより、主体的な学びが実現できるよう工夫されている。
- ・ また、「注意」「保護眼鏡」「かん気」「はい液」「やけど」「けが」マークなどが示され、安全に学習できるよう工夫されている。
- ・ さらに、「STEAM 理科×ものづくり」などのマークを使い、教科横断的な考え方や視点が養われるよう工夫されている。



## 1 種目 生 活

### 2 選定協議

#### (1) 調査報告

調査研究の対象となった教科用図書の調査結果について報告した。（「参考1」，「参考2」参照）

#### (2) 教科書閲覧

調査研究を行った教科用図書の見本本を採択協議会委員が閲覧し，報告内容の確認を行うとともに，相互の比較検討を行った。

### 3 採択協議会における主な協議内容（「⇒」は，説明員の回答）

- ・ 3学年への進級という視点で，新興出版社啓林館では，「ステップブック」を設けているが，他者の状況について，説明願う。

⇒ どの発行者にも3学年に向けてのページがあるが，特に東京書籍と新興出版社啓林館が3学年を意識した内容になっており，他者はこれまでの学習のまとめが中心となっている。

- ・ 新興出版社啓林館では，「すたあとぶっく」の中に保護者に向けたページがあり，下巻の巻末にある「ステップブック」にも保護者に向けた内容があることを確認したが，他者の状況について，説明願う。

⇒ 他者については，直接的に呼びかけるものはなかった。

- ・ 東京書籍では，その他の特徴点として「10%の軽量化を図った」との記載があるが，どういう分野を削除したのか，説明願う。

⇒ 二次元コードを充実させることにより，紙面の内容を厳選した。軽量化は，小学校低学年の児童に対する，荷物の持ち帰りに係る負担軽減への配慮である。

### 4 採択協議会における選定結果（「参考1」，「参考2」参照）

#### (1) 選定した発行者（新興出版社啓林館）

#### (2) 主な理由

- ・ 本書は，試す，比べる，工夫するなどの多様な学習活動を示し，児童が気付いたことを基に考えることで，気付きの質を高めることができるよう配慮されている。
- ・ また，宇都宮市の「ふるさと宮まつり」や「LRT」が取り上げられている。
- ・ さらに，下巻の巻末「ステップブック～みらいにむかって」では，2年間の生活科を振り返る活動を通して，自信と意欲をもって3学年に進級できるよう工夫されている。

## 1 種目 音 楽

### 2 選定協議

#### (1) 調査報告

調査研究の対象となった教科用図書の調査結果について報告した。（「参考1」、「参考2」参照）

#### (2) 教科書閲覧

調査研究を行った教科用図書の見本本を採択協議会委員が閲覧し、報告内容の確認を行うとともに、相互の比較検討を行った。

### 3 採択協議会における主な協議内容（「⇒」は、説明員の回答）

- ・ 教育出版は、算数のかけ算や外国の文化との関連を意識した内容など、他教科と関連した内容が多く含まれていたが、他者の状況について、説明願う。  
⇒ 外国語の歌は、二者とも掲載している。教育芸術社は、4学年国語の「ごんぎつね」と関連させた教材を掲載するなど工夫されている。
- ・ 音楽では鑑賞が大切である。教育出版は写真が充実しており、情景が浮かぶものが多かったが、他者の状況について、説明願う。  
⇒ 教育芸術社は、児童の興味・関心を高めるイラストが多く用いられており、教育出版は写真を多く用いているという特徴があった。
- ・ 二者ともビジュアル的にすばらしい教科書である。配慮が望まれることとして、「音楽表現のために必要な技能のバランス」を挙げているが、その内容について、説明願う。  
⇒ 音楽では、得意分野が異なる様々な児童が学習するため、題材構成が重要になる。教育芸術社においては、季節感が合わないことや歌唱教材が続くことなど、題材構成に配慮が望まれるとの意見があった。

### 4 採択協議会における選定結果（「参考1」、「参考2」参照）

#### (1) 選定した発行者（教育出版）

#### (2) 主な理由

- ・ 本書は、全ての学年に「まなびナビ」が示されており、児童が見通しをもって主体的に学んだり、学習を深めたりできるよう工夫されている。
- ・ また、歌唱共通教材においては、季節感のある写真やその曲にまつわる話を掲載するなど、児童の興味・関心を高めることができるよう考慮されている。
- ・ さらに、日本や外国の文化と関連させて学習を充実させることができるよう工夫されている。

## 1 種目 図画工作

### 2 選定協議

#### (1) 調査報告

調査研究の対象となった教科用図書の調査結果について報告した。(「参考1」,「参考2」参照)

#### (2) 教科書閲覧

調査研究を行った教科用図書の見本本を採択協議会委員が閲覧し, 報告内容の確認を行うとともに, 相互の比較検討を行った。

### 3 採択協議会における主な協議内容 (「⇒」は, 説明員の回答)

- ・ 発達の段階, 興味・関心について, 日本文教出版では, 活動を苦手としている児童への対応について考慮が望まれるとあるが, 詳しく説明願う。  
⇒ 児童の発達の状況が様々な中で, 得意ではない児童に対してはハードルが高い点が見られ, 課題があるという意見があった。
- ・ 児童が造形的な見方・考え方を働かせるための手立てについて, 説明願う。  
⇒ 感性, 想像力を働かせながら, 物事を色や形で捉えて, 自分のイメージをもって意味や価値を付けていくことが重要であり, 色, 形, イメージをどう表現させるかが大切である。
- ・ 図画工作では鑑賞が大切であり, 二者とも工夫されていると思うが, それぞれの特徴について, 説明願う。  
⇒ 日本文教出版では, 話し合い, 認め合う様子を掲載し, 対話的な学びが充実するよう工夫されており, 開隆堂出版では, 言語活動を活発に行うための鑑賞の仕方を示し, 対話的な学びが充実するよう工夫されている。

### 4 採択協議会における選定結果 (「参考1」,「参考2」参照)

#### (1) 選定した発行者 ( 開隆堂出版 )

#### (2) 主な理由

- ・ 本書は, 対話しながら活動する様子や言語活動を活発にする鑑賞の方法を示し, 対話的な学びが充実するよう工夫されている。
- ・ また, 「ひらめきショートチャレンジ」「つながる造形」「みんなのギャラリー」のコーナーでは, 形や色, イメージに対する造形的な見方・考え方を働かせ, 発想や構想の力を高めたり, 創作意欲につなげたりできるよう工夫されている。
- ・ さらに, 用具の準備の手順や使用方法, 片付けをする際の留意点など, 児童の多様な活動を想定し, 安全に配慮できるよう工夫されている。

## 1 種目 家庭

### 2 選定協議

#### (1) 調査報告

調査研究の対象となった教科用図書の調査結果について報告した。（「参考1」、「参考2」参照）

#### (2) 教科書閲覧

調査研究を行った教科用図書の見本本を採択協議会委員が閲覧し、報告内容の確認を行うとともに、相互の比較検討を行った。

### 3 採択協議会における主な協議内容（「⇒」は、説明員の回答）

- ・ 調理実習の際に注意すべき留意点は、どのように示されているか、説明願う。  
⇒ 二者とも、実習を行う際に特に注意が必要となる箇所に、安全マークを設け注意点を具体的に示すなど、安全面に十分配慮されている。
- ・ 自立した消費者を育成するという点について、買い物や消費生活に重きを置いていると思うが、その視点で二者の特徴について、説明願う。  
⇒ 二者とも、消費について丁寧に示しており、ものの買い方についてフローチャートで示すなどの工夫が見られた。また、二者ともプリペイドカード等のカード類に関する内容を掲載している。
- ・ 地域性という点において、教科書に表記されている内容に二者の違いはあるか、説明願う。  
⇒ 地域の伝統料理について、東京書籍では一部の掲載となっているが、開隆堂出版では、多くの種類の郷土料理を掲載している。栃木県については、「甚五焼き」が掲載されている。

### 4 採択協議会における選定結果（「参考1」、「参考2」参照）

#### (1) 選定した発行者（開隆堂出版）

#### (2) 主な理由

- ・ 本書は、題材の始まりで最初に目にする写真が、学習の見通しをもちやすくしたり、課題解決に主体的に取り組もうとする意欲を高めたりするものになっており、自分なりの課題を見つけやすくなるよう工夫されている。
- ・ また、持続可能な生活をつくるために、SDGsと関連させた内容を取り上げるなど、これまでの学習を生かして身近なところから環境への取組ができるよう工夫されている。
- ・ さらに、「生活の課題と実せん例」のコーナーが設定されており、様々な内容の具体例を挙げることで、児童が実践しやすくなるよう工夫されている。

## 1 種目 保 健

### 2 選定協議

#### (1) 調査報告

調査研究の対象となった教科用図書の調査結果について報告した。（「参考1」、「参考2」参照）

#### (2) 教科書閲覧

調査研究を行った教科用図書の見本本を採択協議会委員が閲覧し、報告内容の確認を行うとともに、相互の比較検討を行った。

### 3 採択協議会における主な協議内容（「⇒」は、説明員の回答）

- ・ 大修館書店の配慮が望まれると書かれている部分について、どのような点が他者と異なるか、説明願う。  
⇒ 他者は、単元の導入場面において、単元全体の学習の見通しに係る内容が記載されているが、大修館書店にはその記載が無いため、単元全体の学習の見通しについて記載されることが望まれる。
- ・ Gakken には、キャリア教育にもつながる配慮があるとされているが、その内容について、説明願う。  
⇒ 単元の始めに、学習内容に関わる職業が記載され、将来の仕事についてイメージがしやすいようになっており、キャリア教育にもつながるよう工夫されていた。
- ・ 社会の変化に伴う諸課題という視点で、新型コロナウイルス感染症への対応が掲載されているか、説明願う。  
⇒ 感染症の予防の学習において、各者とも新型コロナウイルスを取り上げている。マスクの着用や手洗いなど、感染症予防について、自分たちの経験を通して学べるようになっている。

### 4 採択協議会における選定結果（「参考1」「参考2」参照）

#### (1) 選定した発行者（東京書籍）

#### (2) 主な理由

- ・ 本書は、児童の気付きや思考を促すよう、ページの構成を工夫するとともに、児童の生活場面を想起させる写真やイラストを効果的に活用することで、児童が身近な例から健康や安全に関する課題を見つけ、意欲的に学習することができるよう工夫されている。
- ・ また、単元の目標や学習内容が明確に示されており、学習の進め方が理解しやすくなるよう配慮されている。

- ・ さらに，単元のはじめに加え，本文ページで他教科との関連が随所に示されており，教科横断的な視点で学習内容を捉えられるよう工夫されている。

## 1 種目 英 語

### 2 選定協議

#### (1) 調査報告

調査研究の対象となった教科用図書の調査結果について報告した。（「参考1」，「参考2」参照）

#### (2) 教科書閲覧

調査研究を行った教科用図書の見本本を採択協議会委員が閲覧し，報告内容の確認を行うとともに，相互の比較検討を行った。

### 3 採択協議会における主な協議内容（「⇒」は，説明員の回答）

- ・ デジタル教科書について，東京書籍と光村図書出版が十分配慮されているとなっているが，他者との違いについて，説明願う。  
⇒ 音声面では，各者とも，スピードの調整機能があるなど，配慮されているが，二者については，特に映像面の工夫があり，児童の興味・関心を高める内容で構成されている。
- ・ 対話的な学びにつながる配慮について，三省堂は，他者に比べてどのような配慮が必要なのか，説明願う。  
⇒ 単語レベルの表示になっており，文章の中でどのように使い，表現活動につなげていくかの具体的な提示が望まれるとの意見があった。
- ・ 光村図書の「All About Me」について，他者に類似するページはあるか，また，他者と比べてどのような点で優れているのか，説明願う。  
⇒ 各者とも，それまでに学習した表現を自分の表現につなげるという場面設定はあるが，光村図書は，巻末で学習の成果をすべて見渡せるところが優れている。

### 4 採択協議会における選定結果（「参考1」，「参考2」参照）

#### (1) 選定した発行者（光村図書出版）

#### (2) 主な理由

- ・ 本書は，学年の目標やリスト化された到達目標を示すことに加え，巻末に学習の成果を一覧できる「All About Me」を設定し，見通しと振り返りができるよう工夫されている。
- ・ また，登場人物のそれぞれが個性的であり，そのやり取りにより，興味・関心が高まるよう工夫されている。

- さらに，5 学年では，自分や相手，地域について，6 学年では，国際理解や地球規模の環境問題，そして最後に過去から未来の自分について表現できるようになるよう，構成されている。



## 1 種目 道徳

### 2 選定協議

#### (1) 調査報告

調査研究の対象となった教科用図書の調査結果について報告した。（「参考1」，「参考2」参照）

#### (2) 教科書閲覧

調査研究を行った教科用図書の見本本を採択協議会委員が閲覧し，報告内容の確認を行うとともに，相互の比較検討を行った。

### 3 採択協議会における主な協議内容（「⇒」は，説明員の回答）

- ・ 日本文教出版の道徳ノートについて，調査員からどのような意見が出されたのか，説明願う。  
⇒ 各学校では，発問内容や書かせたいことを児童の実態に応じて計画しており，それぞれの創意工夫により作成したワークシート等を使用した方が，より効果的であるとの意見があった。
- ・ 本採択地区の児童の実態を受け，いわゆる問題解決的な学習の取扱いについて，調査員はどのような点に着目したのか，説明願う。  
⇒ 各者とも，問題解決的な学習や道徳的行為に関する体験的な学習の取扱いについて配慮しているが，特に，東京書籍の「問題を見つけて考えよう」では，具体的な例を丁寧に示している。
- ・ スタートカリキュラムの取扱いについて，各者の状況を説明願う。また，小学校から中学校への接続についても，説明願う。  
⇒ 各者とも，入学したばかりの児童が取りかかりやすくなるような配慮がされているが，特に東京書籍では，スタートカリキュラムの考え方を基に複数教材を設定し，明示している。また，東京書籍や Gakken は，6 学年の最後に中学校につながる教材やコラムを配列しており，小学校から中学校への接続について配慮されている。

### 4 採択協議会における選定結果（「参考1」，「参考2」参照）

#### (1) 選定した発行者（東京書籍）

#### (2) 主な理由

- ・ 本書は，「考えよう」を活用して，ねらいとする道徳的価値についての話し合いや自己の振り返りを行うことで，児童が深く考えられるよう工夫されている。

- また、「演じて考えよう」では、演じる人、見ている人の両方を体験することによって、主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。
- さらに、児童の生活実態に合わせて、指導内容と指導時期を考慮して教材を配列し、効果的な学習ができるよう工夫されている。

## 1 種目 小学校特別支援学級 学校教育法附則 9 条図書

### 2 選定協議

#### (1) 調査報告

調査研究の対象となった3種5点について、調査員3名で調査し、その結果を調査研究資料により報告した。（「参考3」参照）

#### (2) 図書閲覧

調査研究を行った全ての図書を採択協議会委員が閲覧し、調査研究および報告に対する確認を行うとともに、選定について検討を行った。

### 3 採択協議会における主な協議内容

- ・ 「楽しく遊ぶ学ぶ せいかつの図鑑」においては、すでに採択されているものか。  
⇒ 採択されているものである。
- ・ 今回の調査研究において、現在採択されているもののうち「楽しく遊ぶ学ぶ せいかつの図鑑」のみを調査する理由はどのようなものか。  
⇒ 「楽しく遊ぶ学ぶ せいかつの図鑑」については、採択後4年を経過したものであるため調査研究を行った。
- ・ 附則9条本を使っている実績はあるのか。  
⇒ 今年度、小学校においては附則9条図書を使用している児童はいない。
- ・ 附則9条図書は児童に対するセーフティーネット（児童の実態に合うもの）という考えで、教科書としてふさわしいかを検討するということでよろしいか。  
⇒ はい。
- ・ 「楽しく遊ぶ学ぶ せいかつの図鑑」について、「ミシンの使い方」について取り扱われていないということだが、その際、どのように指導を行うのか。  
⇒ 「楽しく遊ぶ学ぶ せいかつの図鑑」については、家庭科の内容における「衣食住」を中心に幅広く扱われている。「ミシンの使い方」については扱われていないが、手縫いの方法については扱われており、そこから学習を広げ、ミシンの扱い方について学習する。ミシンの指導については、教師が見本を示しながら指導することが多いが、現在はタブレットを使って動画を見せながら指導することも可能である。
- ・ 「楽しく遊ぶ学ぶ せいかつの図鑑」についてはとてもわかりやすくまとめられていた。今回については以前のものと同様変わった点はあるか。  
⇒ 前回と同じものであり、変更点はない。

- ・ 附則 9 条図書を選ぶ際には、学習指導要領をある程度網羅しているものという考えでよいか。
- ⇒ 児童の発達状況に応じてその学年で学ぶものであるため、内容が限定されているものよりは、学習指導要領で扱われているものがある程度網羅されていることが望ましい。
- ・ 「絵でわかる こどものせいかつずかん①みのまわりのきほん」「絵でわかる こどものせいかつずかん③おでかけのきほん」については、2冊を1年間で使用することはできるか。
- ⇒ 1年間で給与される教科書は1冊となっており、2冊の本を同時に給与されることは難しいことから、内容が限定されている本については改善が望まれる。

#### 4 採択協議会における選定結果

(1) 「ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」 3 (6～9のたし算,ひき算,位取り)」

- ・ 結果：  選定しない
- ・ 理由： 基礎的な算数の概念について、段階的にゆっくり学習することができるが、取り扱われている内容は限定的であるため不十分である。

(2) 「NHK ノーギーのひらめき工房 レッツ！工作ピクニック」

- ・ 結果：  選定しない
- ・ 理由： 工作活動を通し、道具を使う技能を高めることはできるが、取り扱われている内容が、工作活動に偏っているため不十分である。

(3) 「絵でわかる こどものせいかつずかん① みのまわりのきほん」

- ・ 結果：  選定しない
- ・ 理由： 身近な生活に結びついた場面が多く、分かりやすい内容となっているが、学習指導要領に示される「家庭・家庭生活」「衣食住の生活」の一部に限定されているため不十分である。

(4) 「絵でわかる こどものせいかつずかん③ おでかけのきほん」

- ・ 結果：  選定しない
- ・ 理由： 身近な生活に結びついた場面が多く、分かりやすい内容となっているが、学習指導要領に示される「家庭・家庭生活」「衣食住の生活」「物や金銭の使い方と買物」の一部に限定されているため不十分である。

(5) 「小学館の子ども図鑑プレNEO 楽しく遊ぶ学ぶ せいかつの図鑑」

・結果： 選定する

・理由： 学習指導要領に示されている3つの内容項目を含んでおり，衣食住などに関する実践的な内容が写真や挿し絵等で効果的にまとめられ，能力差や発達の段階に応じながら学習することができる。

## 1 種目 中学校特別支援学級 学校教育法附則9条図書

### 2 選定協議

#### (1) 調査報告

調査研究の対象となった2種2点について、調査員4名で調査し、その結果を調査研究資料により報告した。(「参考4」参照)

#### (2) 図書閲覧

調査研究を行った全ての図書を採択協議会委員が閲覧し、調査研究および報告に対する確認を行うとともに、選定について検討を行った。

### 3 採択協議会における主な協議内容

- ・ 「さがしてみよう！マークのえほん」と「ハートアートシリーズ 色のえほん」について、どの学年の検定教科書で取り扱われているのか？  
⇒ 「マーク」については小学校4年生の「ゴミ処理」関連の内容で取り扱われている。「色」の内容については、中学校1年生の教科書で扱われている。

### 4 採択協議会における選定結果

#### (1) 「さがしてみよう！マークのえほん 改訂版」

- ・ 結果：  選定しない
- ・ 理由： 生徒の日常生活に結びついた内容であるが、マークの内容に限定されており、学習指導要領に示されている目標及び内容に照らし合わせて不十分である。

#### (2) 「ハートアートシリーズ 色のえほん」

- ・ 結果：  選定しない
- ・ 理由： 色味、明るさ、鮮やかさという枠組みで色彩を捉えることができる構成となっているが、色彩に限定された内容であるため、学習指導要領に示されている目標及び内容に照らし合わせて不十分である。